



続きは会場どうぞ

2025. 1. 13 (月)

▼

2025. 1. 30 (木)

漫画で綴るいろいろ家族の
ショートストーリー

団士郎家族漫画展
『木陰の物語』



場所:立命館大学国際平和ミュージアム
地下1階 問いかけひろば

主催:立命館大学大学院人間科学研究科
震災プロジェクト東日本・家族応援プロジェクト

団 士郎 (だん しろ)う
家族心理臨床家・漫画家・大学教授
1947年京都生まれ。



児童相談機関、障害者相談機関の心理職25年を経て、1998年に独立。仕事場D・A・Nを主宰。2001年から立命館大学 応用人間科学研究科 教授。2020年定年に伴い、立命館大学客員教授に。同大学院と「東日本・家族応援プロジェクト」継続中（詳細は大学ホームページで）。全国で継続的に家族療法のワークショップを開催するほか、講演会も数多く開いている。社団法人・日本漫画家協会会員。漫画集団「ぼむ」同人。WEB雑誌「対人援助マガジン」編集長。近年は上海、蘇州、ニューヨーク、ハワイでも漫画展を開催。



ごあいさつ

私にとって、「家族」とは「健康」に似ています。健康な時に「健康であること」を意識しませんよね。病気になって初めて自分の健康状態に敏感になります。「家族」も「健康」と同様に、「このまま、いつまでも同じ形が続くわけではない」「良いこともあれば悪いことも起こる」と知ったうえで、最悪な状態に陥らないようにマネジメントする必要があります。

子育ての悩み、親世代の介護問題、夫婦間の課題、家族には色々なことが起こります。何も起こらない家族は、世の中に一組もありません。

だから「何も起こらない家族」を目指すのではなく、何か起こっても「なんとか乗り越えることができる」力を身に付けるべきです。漫画「木陰の物語」に触れることで、さまざまな家族のあり方や考え方に会います。漫画には答えはありませんが、心のどこかに響き、困ったときの味方になりますように、そして明日への元気な一歩につながれば、私はとてもうれしく思います。

2025年1月

団 士郎



【関連企画】

物語と土地の力

～東日本・家族応援プロジェクトとフクシマを巡る旅～

第1部 東日本・家族応援プロジェクトの軌跡 2011～2023

第2部 フクシマからチェルノブイリへー往還する物語と土地の力

■会 場：立命館大学国際平和ミュージアム1階 企画展示室

■会 期：2025年1月13日（月）～30日（木）

■主 催：立命館大学大学院人間科学研究科 東日本・家族応援プロジェクト



開館時間 9：30～16：30（入館は16：00まで）

休館日 日曜日および祝日の翌日（日曜日が祝日の場合は開館、翌日が休館）、年末年始、夏期休暇中の大学が定める日
※詳細はHP内のカレンダーをご確認ください。

見学資料費（入館料）

大人400円、中学生・高校生300円、小学生200円

※障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方は、ご提示いただきますと見学資料費が免除になります。付添の方も1名まで無料です。
※JAF会員証提示の場合、1枚で5名まで見学資料費が50円引きになります。※立命館で学ぶ人・働く人は無料です。

アクセス

■JR・近鉄 京都駅より

市バス50、快速立命館、JRバス「立命館大学前」下車、徒歩5分
市バス205「わら天神前」下車、徒歩10分

■阪急電車 西院駅より（急行停車）

市バス205「わら天神前」下車、徒歩10分
市バス 快速立命館「立命館大学前」下車、徒歩5分

■JR円町駅より

市バス15「立命館大学前」下車、徒歩5分
市バス204・205「わら天神前」下車、徒歩10分



立命館大学国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

お問合せ：ejfspj2011@gmail.com